

神樹の会会報

No. 56

平成14年5月20日

発行所：神樹の会

発行人：宮脇テル子

本部事務所 (六甲作業支援センター内) ☎821-1533
〒657-0037 神戸市灘区備後町3-2-22

明芳デイサービス ☎735-8835
〒654-0024 神戸市須磨区大田町6-4-4

福祉の店「いたやど」 ☎733-2477
〒654-0022 神戸市須磨区大黒町2-2-12

たおじ作業所 ☎987-2532
〒651-1312 神戸市北区有野町有野白原3689

六甲作業支援センター ☎821-1533
〒657-0037 神戸市灘区備後町3-2-22

ゆめの作業所 ☎578-3539
〒652-0041 神戸市兵庫区湊川町8-4-10

垂水作業支援センター ☎782-9675
〒655-0006 神戸市垂水区本多町7-2-3

神樹の会30周年を祝う



▲30周年を祝って樽酒でかんぱい

1月20日神戸ポートピアホテルにおいて、30周年記念式典が開催されました。保健福祉局局长 中村三郎様、前教育委員会教育長 木村良一様をはじめ多くの来賓の方々のご列席を賜りました。

30年の歩みがスライドにより紹介され、当時の方々のご苦勞を偲びつつ、牧野名誉会長の乾杯のご発声により華やかな祝宴へと移りました。ソプラノ歌手による美しい歌声で花を添えていただき、これからの活動にむけて決意を新たに盛会のうちに終了しました。

1. 保健・福祉サービスなどに関する情報提供
2. ケア計画の作成や利用手続きの補助等の支援が行われます。障害のある人が自分に必要な情報を選択し利用していく、そしてサービス提供者と対等の立場で契約を締結し、各種の福祉サービスを利用することになります。

以上が支援費制度に移行し、これから神戸市障害者保健福祉計画が大きく変わる要点であり、また神樹の会として大いに着眼しているかねばならない方向でもあります。

この度「神戸市障害者保健福祉計画二〇一〇」が神戸市保健福祉局相談課のご尽力により、発表されました。

これは、西暦二〇一〇年度までを目標計画とされたもので、障害のある人々の日常生活・社会生活に対する支援を計画的・継続的に推進していくために、

基本的な方向としては障害のある人の地域生活の継続への支援を中心とし、地域での暮らしへの支援を重視した施策展開を図っていく方向にあります。

基本的な方向や方向、実施していく施策を体系的・具体的に明示したものであります。

地域生活支援センターの設置

すなわち、在宅サービスの拡充というところで、在宅サービスのメニューを広げられ、このサービスを選択・利用するため、身近な地域での相談に応じることが出来る体制の強化に向けて地域生活支援センターが整備されます。ここでは相談業務がなされ、

福祉施設の整備・充実を図る

また、本会が三十二年間重点目標に挙げてきた療護施設建設についても新しい展開が示されています。一定の介護のもとでの生活を希望する人のニーズに対応した居住型施設の整備は、地域バランスに留意してなされます。また施設内の生活だけではなく、コミュニティの一員であることを実感できるような施設展開を検討し、地域社会の中で地域からも支えられる「地域と共にある施設」を目指すと挙げられています。

会則改正についてのご報告

昨年の総会に於いて、現会則が創立30周年を迎え学校での会則変更などで現状と適合しなくなっている等の理由で、改正の提案が出されました。他法人の定款も参考にし、幹部会・役員会を通していろいろと検討し、新しい会則が出来上がりました。

平成14年2月28日の役員会で、現会則第八条I(1)の項に従い平成14年度の総会より採用することが承認されました。学年制から選出されていた幹事がとりやめになり、各地域より代表者が選出されることになりました。会員同地域での連携を計り、有事の時には対応できるといった地域性を重んじているところが大きく変わった点です。

「はりのある生活を…」

瀬口 暢子

（垂水養護学校 平成六年度卒業）
明芳デイサービス 母親



大空に翼をひろげ

垂水養護学校卒

西部在宅障害者福祉センター
愛生園 (ライオン・フレズ)

植田 豊 隆
矢嶋 隆 司
川岸 美 香
古山 久 代

つくしんぼ作業所

清水 裕 太

WORK SPACE 一番星

吉本 直 樹
井上 智 都

ワークスタジオ グレイス

大畑 雅 子

中部在宅障害者福祉センター

森山 礼 奈

明友デイサービス

久保 幹 子

トゥモロー編集室

米田 樹

友生養護学校卒

にじのかけ橋作業所

明石 圭 太
宮崎 由 一
寺谷 淳 加
鳥越 由 里

つくしんぼ作業所

平井 清 香
松田 明 大
李 昭 洋

にこにこハウス

平松 寛 子

在宅

野中 朋 子

療養中

貝原 康 隆

今春の人事異動により、神戸市保健福祉局参与に大下知則氏が着任されました。そして岡田孝久友生養護学校校長が転任され、新しく伊達一美校長が赴任されました。垂水養護学校では本田亘校長から山口格生校長に、澁谷教頭から青木公直教頭になりました。友生・垂水両養護学校では、計40名の教職員の方々が退職・転任されました。

両校の平成13年度卒業生21名は、元気に新しい道へと歩みだしました。



友生養護学校高等部
卒業生のみなさん

子ども達の笑顔と共に

神戸市立兵庫商業高等学校
岡田 孝久

このたびの異動で、高校に戻ることに
なりました。友生養護学校在職中は大変お世話になり、
ありがとうございました。友生養護学校在職中は大変お世話になり、
ありがとうございました。子ども達の頑張っている姿と笑顔は忘れられません。
今後ともよろしくお祈りします。



友生養護学校

《転出》

岡田 孝久 兵庫商業高校
山本 高史 本山第二小学校
船田 幸治 渦が森小学校
城村 マリコ 住吉小学校
笹井 洋子 摩耶小学校
加藤 倫子 本山中学校
寺島 啓史 青陽西養護学校
石堂 茂子 福池小学校
濱野 ますみ 向洋小学校

《退職》

藤田 京子 神陵台小学校
堀江 多津子 青陽高等養護学校
小野 嘉子 盲学校

垂水養護学校

《転出》

澁谷 博 大沢中学校
樋口 敏子 神陵台小学校
北浦 玲子 青陽高等養護学校
重岡 あかね 盲学校
樋口 洋一 東京都立小金井養護
竹内 八栄子 北神戸中学校
中西 悟子 明石市立王子小学校
田中 麗美 本多聞中学校
石井 信江 垂水東中学校
谷口 まり 西神中学校
下村 覚 西舞子小学校

《退職》

野村 淳子
松原 孝夫
瀬尾 望
寺井 史子
星 真奈美
村田 左智代
《休職》
本田 亘 (敬称略)

あ が き

若葉が目まぶしい季節と
なりました。みなさまいかが
お過ごしでしょうか。今までの記事を
読んで学び福祉の移り変わりを
感じてください。

田村 吉本 山田
岩本 大住 矢野
岡本 小野 宮脇

訃報

平成十三年十二月から十四
年四月までに次の会員の方々
が亡くなりました。心より
お悔やみ申し上げます。

吉田 久夫様 (賛助会員)
八幡 元秀様
(垂水作業支援センター)
指導員八幡頼秀さんの父親)

感謝

平成13年12月から14年4月までに、次の方々より
尊いご寄付をいただきました。

東郷 賢治様

30周年記念式典にご厚意をいただきました。

神戸市社会福祉協議会様
友生養護学校様
友生養護学校 岡田 孝久様
友生養護学校PTA様
垂水養護学校様
垂水養護学校PTA様
明輪会 松川 善弥様

水野 整一様
川上 博様
藤井 和信様
宮脇 テル子
谷 良子
小野 治子
日高 美恵子